

平成
20年度

鏡野町中学生 海外体験事業

8月19日から24日までの6日間、町内の中学2年生17名による海外体験事業が行われました。シンガポール、メイフラワー校生徒との交流やホームステイ体験など、それぞれに貴重な経験とチャレンジ精神にあふれた旅となりました。

◎水島 菜摘さん(上齋原中)

私が、この海外体験をして、よかったなと思ったことは、ホームステイ先や、メイフラワー校の人達と話して、その英語が相手に伝わって、私は、少し英語に自信がもてたことです。あとマールイオンを見たり、ナイトサファリに行つて動物を見たり・・・すごく楽しくて、勉強になった、五日間だったなと思えました。

◎片田 成美さん(上齋原中)

私はシンガポールに行つて驚

いた事があります。それは夜がとても長いという事です。十二時にねて六時に起きてと日本とはちがう生活でした。でもその中でメイフラワー校の人と仲良くなつたり観光に行つたりしてとてもたのしかったです。友達になつた人との別れは悲しかったけどシンガポールに行けて本当によかったです。

◎有本 悠希さん(奥津中)

今回の海外体験事業で、よい経験をしました。初めての海外で、少し不安なところもありました。でも、シンガポールについていたら不安がなくなりました。向こうの友達もたくさんできま

した。シンガポールでたくさん学ぶことがあり、とても有意義な時間を過ごすことができました。これからも、この事業を続けていってほしいです。

◎池上 慶希さん(鏡野中)

僕がシンガポールで一番印象に残つたのは、ホストファミリーとの交流です。最初は何を言っているのかわからなかったけど、だんだんと分かるようになってきて少しなら英語で話ができるようになりました。また親切にしてくださりとても助かりました。

この体験事業はいい経験になったと思います。

◎池田 侑司さん(鏡野中)

シンガポールに行つて一番大変だったことは、英会話でした。いろいろと質問されても、答えることができませんでした。ホームステイでは、最初はきんちようしたけど、だんだん慣れてきて、家族の人たちと話せるようになってきました。メイフラワー校の生徒との交流は、とても楽しかったです。

◎宗森 健行さん(鏡野中)

シンガポールに来て、最初に思ったことは、森があつて、木が多かつた。想像では、都市があつて建物が全体的にあつて、木や自然などは、少なかつたと思

いました。でも、想像とはちがいました。シンガポールに来たときは、やっと来たなあと思つていました。でも、日本に帰つたとき、やっぱり日本のほうがいいなと思つていました。

◎廣田 大智さん(鏡野中)

僕はホームステイ先で一泊してあまりおもしろくないと感じました。なかなか家族と話せなかつたからです。でも一日ごとにホームステイが楽しくなってきました。最終日には、シンガポールの友だちやお父さん、お母さんと別れるのがとてもつらかつたです。今度、日本に来てくれたときに話ができるのを楽しみにまっています。

◎居森 春樹さん(鏡野中)

ぼくは、この事業に参加して第一に思ったことは、町中がきれいでゴミは少ないことです。清掃員の方々が町をきれいにしてくれていました。ホームステイ先の人はとてもやさしく親切な人でした。ホームステイ先で困つたことは、話しが伝わりにくく、ジェスチャーでやっと伝わりました。とても楽しかつたです。

◎水田 早紀さん(鏡野中)

今回の海外体験事業で、シンガポールの色々な事を知る事ができました。最初は心配ばかり

していたけど、優しくしてくれたり話しかけてくれたりしたので、だんだん慣れてきていつの間にか英語が通じるようになっていました。一週間とても楽しく過ごせました。ホームステイ先の方メイフラワー校の人達にとっても感謝しています。

◎石原 亜衣さん(鏡野中)

私はこの海外体験事業でシンガポールに行き、外国の人と話すことの楽しさを知りました。最初は不安ばかりでしたが、だんだん慣れていき、最終日には、少しずつ英語で話せるようになっていたので、すごく嬉しかつたです。一週間充実していて、とても楽しく過ごすことができました。ありがとうございました。

